

三重県内の道路交通量の推移（令和7年1月）

令和7年1月の主な県管理道路の交通量推移についてお知らせします。

○前月との比較

県内10地点のうち、

全てで減少しました。最も減少したのは尾鷲・熊野でした。

○前年との比較

県内10地点のうち、

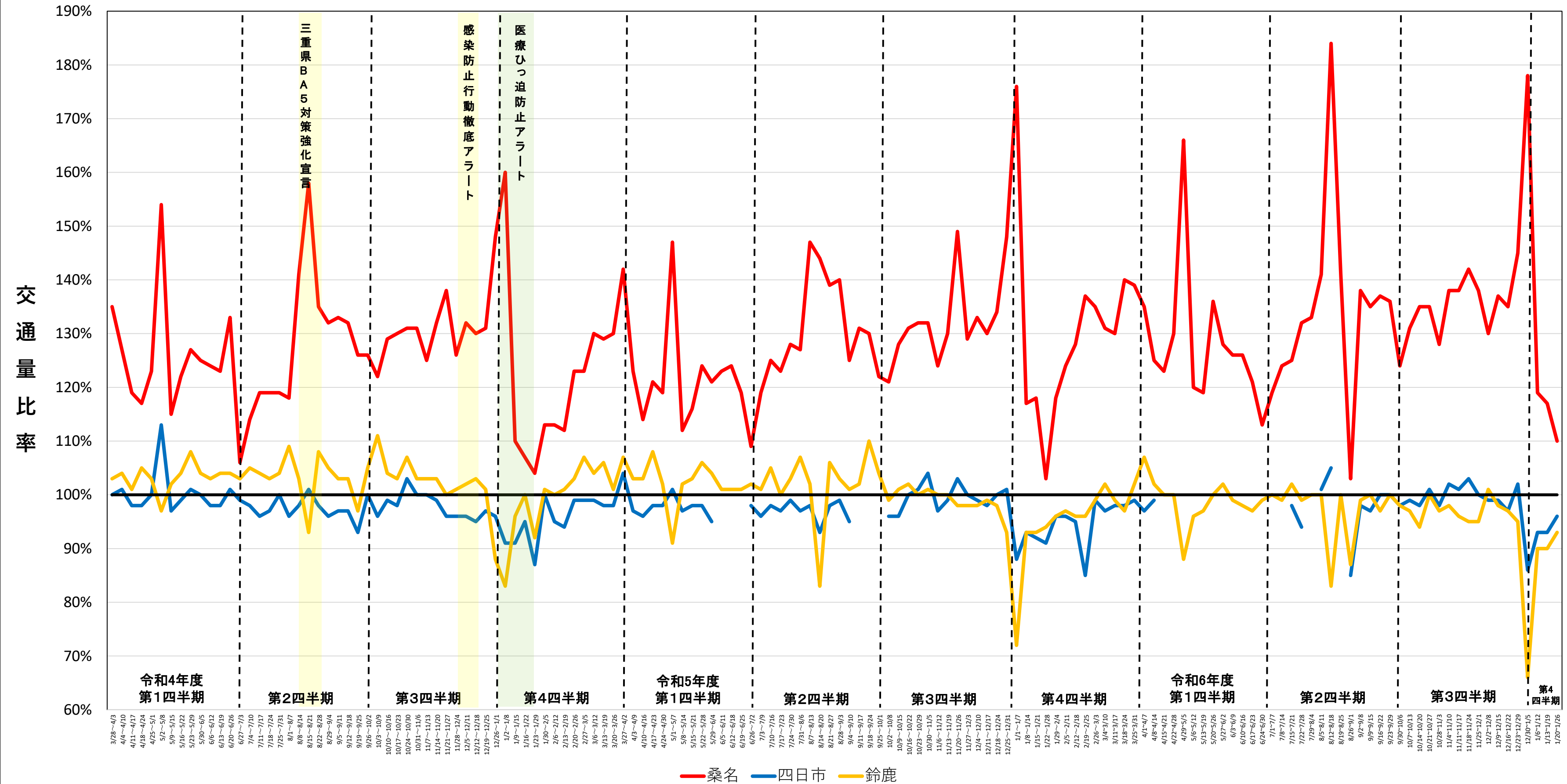
5地点で増加しました。最も増加したのは志摩・尾鷲でした。

5地点で減少しました。最も減少したのは松阪でした。

<県管理道路> 全車種・全日

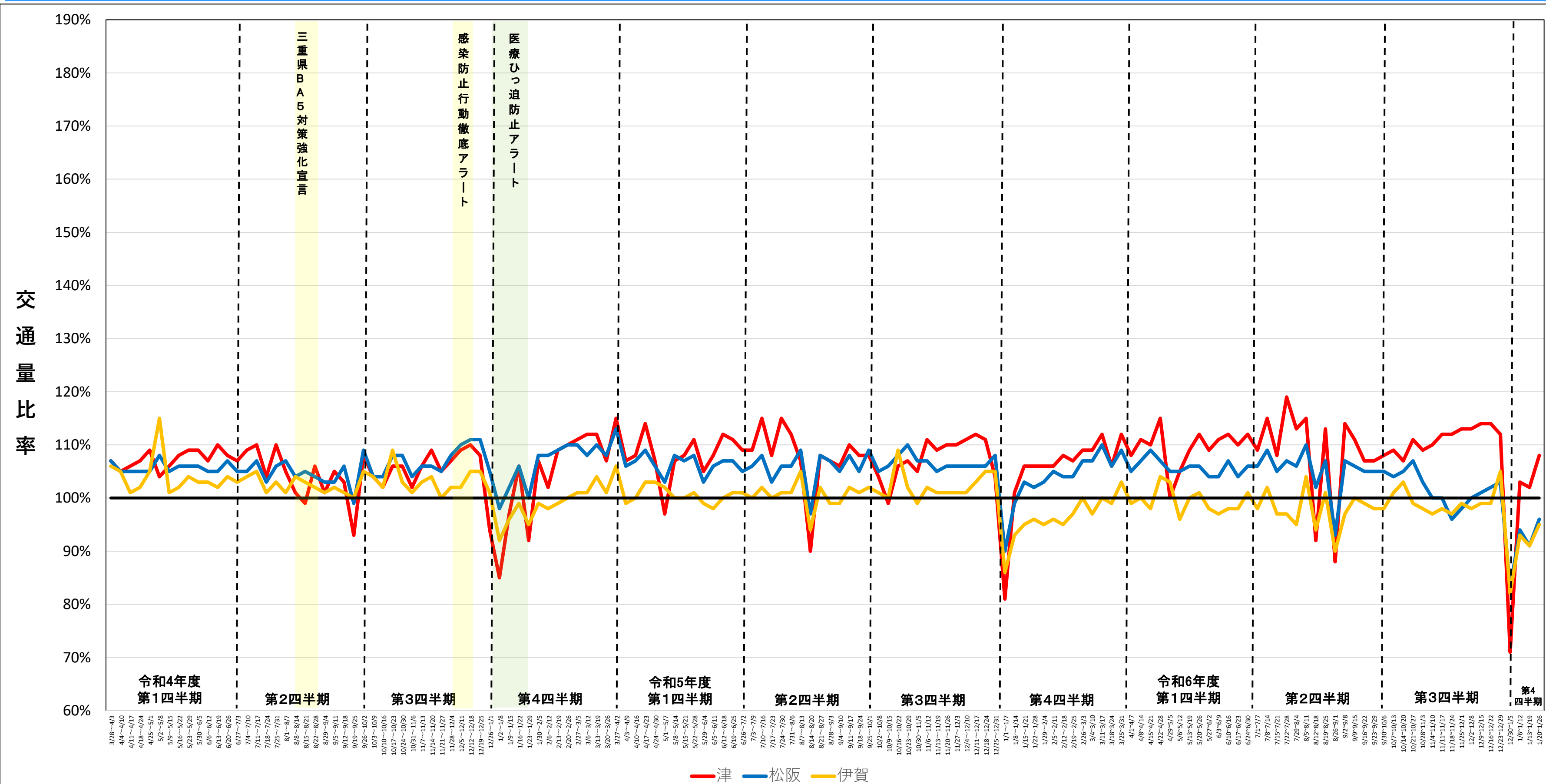
地域		設置箇所特性	前月比 (対 R6.12)	前年比 (対 R7.1)
北勢	桑名	観光地周辺	-10% ↓	-1% ↓
	四日市	観光地周辺	-7% ↓	+1% ↗
	鈴鹿	観光地周辺	-8% ↓	-2% ↓
中勢	津	I C周辺	-9% ↓	+1% ↗
	松阪	I C周辺	-8% ↓	-7% ↓
伊勢志摩	伊勢	観光地周辺	-8% ↓	-6% ↓
	志摩	観光地周辺	-6% ↓	+3% ↗
伊賀	伊賀	観光地周辺	-8% ↓	-2% ↓
東紀州	尾鷲	I C周辺	-11% ↓	+3% ↗
	熊野	広域防災拠点付近	-11% ↓	+1% ↗

※各月の平均に対する増減としています。

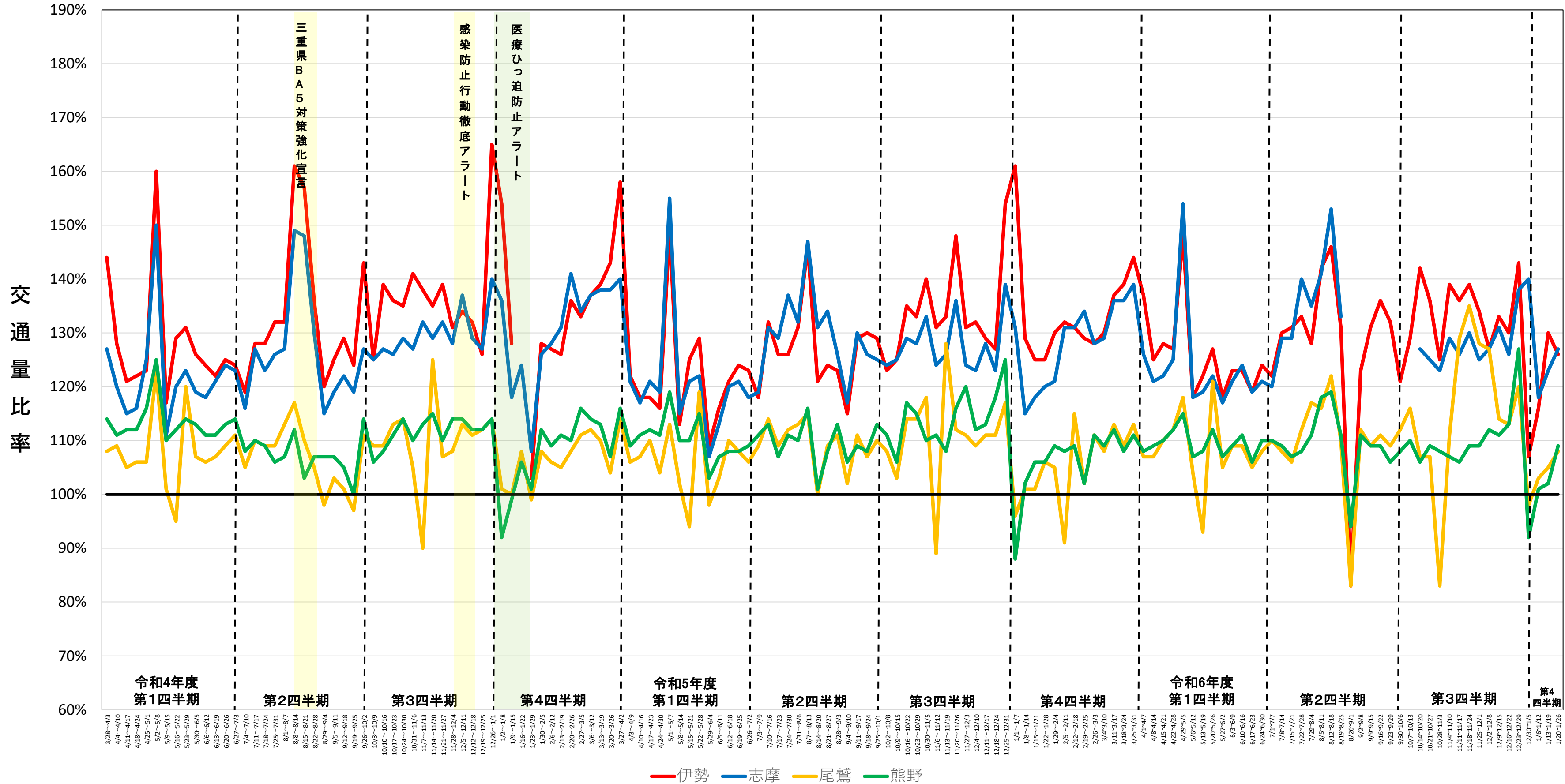


— 桑名 — 四日市 — 鈴鹿

※令和3年5月10日(月)～5月16日(日)の平均交通量を基準に交通量の増減を表示 ※交通量の欠測等の異常値を除いた値を使用しています



※令和3年5月10日(月)~5月16日(日)の平均交通量を基準に交通量の増減を表示 ※交通量の欠測等の異常値を除いた値を使用しています



※令和3年5月10日(月)～5月16日(日)の平均交通量を基準に交通量の増減を表示 ※交通量の欠測等の異常値を除いた値を使用しています